

完成模型仕様

- 1 縮尺は200分の1とし、建設計画地及びその周辺を対象とする。
- 2 製作範囲は敷地周辺道路、民家等を含む部分とする。
- 3 地盤高低を模型化し、植栽等の配置により、外構を構成する。
- 4 主材料はプラスチックを使用し、金属、スタイロホーム、スポンジ、木粉、洋紙などを併用する。
- 5 建具の製作は樹脂板・金属板などで製作し、ラッカー塗装にて仕上げたうえに建具等をシート材・塗料で表現する。
- 6 色彩については担当者と打合せのうえ区分彩色仕上げとする。
- 7 精度は壁面タイルの目地等を表現し、エントランスや吹き抜け空間が透明ガラスごしに見えるよう作成する。
- 8 窓面の建具はラッカー線画にて表現する。
- 9 屋上の設備機器類の細部も簡略化し表現する。
- 10 ケースは透明アクリルライト板にて製作する。
- 11 模型台は、木製化粧板張り仕上げとし、大きさは1,000×1,000程度とする。
- 12 脚台はステンレスパイプ製で取り外し可能とする。
- 13 銘板、方位板、自動車、困障、案内板などを取り付ける。
- 14 工事完成後に本模型は工事完成仕様に合わせた修正を施すものとする。